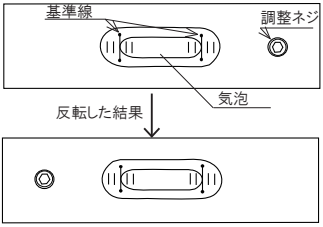
ゼロ点調整について

水準器をご使用になる前には必ず下記の手順で水準器のゼロ点調整を行って下さい。

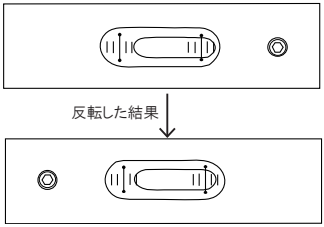
水準器では下記の4パターンを　読取ることができます。
水準器のゼロ点の狂いは③、④のパターンです。
この場合、左右の目盛を読み、基準線から仮に4目盛違っていたら、その半分の 2 目盛だけ調整ネジを回転して調整して下さい。　その後、気泡が同位置を示すまで繰返し同じ作業を行って下さい。
※急激な温度変化、測定面の不備（清掃不良や定盤の平面度等の状態不良）などが発生した場合は、測定値の精度が正しく表示されませんので、ご注意下さい。

①水準器のゼロ点と
定盤のゼロ点が出ているパターン



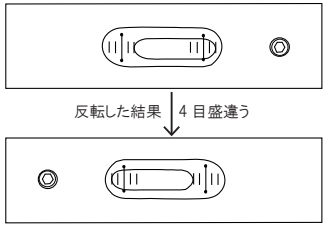
気泡が基準線に合っている

②水準器のゼロ点は出ているが
定盤のゼロ点が出ていないパターン

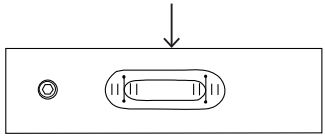


定盤が 2 目盛分だけ右に高い

③定盤のゼロ点は出ているが
水準器のゼロ点が出ていないパターン

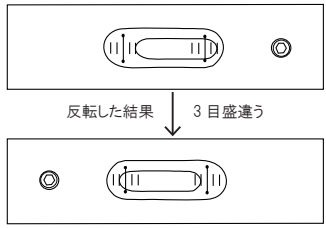


この場合、4目盛の半分の 2 目盛を
調整ネジを回転させ気泡を移動させる

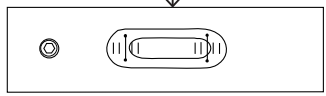
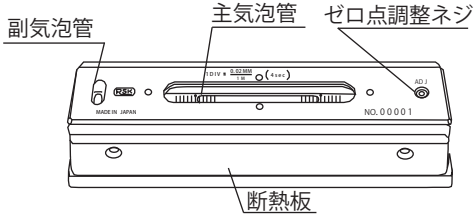
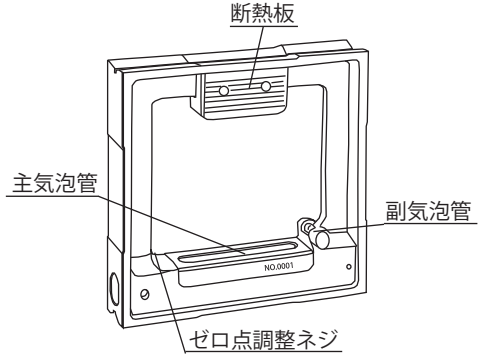


定盤と水準器のゼロ点が出ている

④水準器のゼロ点と定盤のゼロ点が
出ていないパターン



この場合、3 目盛の半分の 1.5 目盛を
調整ネジを回転させ気泡を移動させる



定盤が 0.5 目盛分だけ右に高い